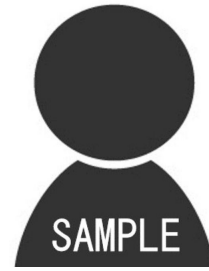


平成31年度

# 京都工芸繊維大学 一般入試入学願書 【前期日程】

インターネット出願用



受験番号

116005

志望課程	デザイン・建築学課程			
選択科目	実技検査(図画)			
フリガナ	コウセンタロウ	性別	生年月日	
氏名	工織 太郎	男	2000年 6月 1日	
出願資格	所在地	設立区分	高等学校等名／試験名・その他出願資格	
	京都府	国立	京都工芸繊維大学附属	
	高等学校等コード	課程区分	学科	卒業年月(資格取得年月)
	26999K	全日制	普通科	2019年 3月
	資格区分			
2	高等学校・中等教育学校卒業(修了)見込			
現住所	郵便番号	〒 606-8585	都道府県	京都府
	京都市左京区松ヶ崎橋上町1番地 工織ハイツ1-101			
電話番号1	075-724-7164			
電話番号2	090-0000-0000			
センター試験成績請求番号	200011-1001X-1			
大学入試センター試験受験教科・科目確認欄	確認欄	確認しました		

平成31センター試験成績請求票  
国公立前期日程用  
貼付欄  
前  
※成績請求票を必ず貼付してください。

※欄には記入しないでください。

※	
---	--

※点検	1	2
-----	---	---

平成31年度

# 京都工芸繊維大学 一般入試受験票

# 【前期日程】

受験番号	116005
志望課程	デザイン・建築学課程
フリガナ	コウセンタロウ
氏名	工織 太郎
選択科目	実技検査(図画)

個別学力検査等実施日程表

課程	応用生物学 課程	応用化学 課程	電子システム 工学課程	情報工学 課程	機械工学 課程	デザイン・建築 学課程
2月25日(月)	英語 9:30~11:30 (120分)					
	数学 13:30~15:30 (120分)					
2月26日(火)	理科(物理 化学・生物) 9:30~12:30 (180分)	理科 (物理・化学) 9:30~11:00 (90分)	理科(物理) 9:30~11:00 (90分)			図画・総合問題 9:30~11:00 (150分)

- 試験当日は、この受験票とセンター試験受験票の両方を持参してください。

切り取り

※ 印刷後、上の点線に沿って切り取り、受験票を試験当日に持参してください。また、以下に記載の「受験についての注意」を試験までによく読んでおいてください。

### ● 受験についての注意

- ① 試験に関する注意事項を、試験の前日の下見時間(2月24日(日)14時から16時30分まで)に試験場に掲示しますので、受験者は必ず試験場の掲示を読んでその指示に従ってください。また、本学ホームページ(<https://kit.ac.jp/>)にも、掲載します。
- ② 受験者は、試験の当日「平成31年度京都工芸繊維大学一般入試受験票【前期日程】」と「大学入学者選抜大学入試センター試験受験票」を持参し、監督者等の指示に従って提示してください。持参していない場合は、受験できないことがあります。万一、忘れた場合は試験場本部に申し出てください。
- ③ 試験当日は試験開始20分前までに試験場に到着し、各科目の試験開始15分前までに所定の試験室に入り、自分の受験番号の席に着いてください。
- ④ 試験開始後、試験室に20分以上遅刻してきた場合は、受験することができません。
- ⑤ 指定の科目を1科目でも受験しなかった場合は、全試験を放棄したものとみなされ、以後は受験することができません。
- ⑥ 試験当日は「黒鉛筆又はシャープペンシル」と「消しゴム」を持参してください。図画の試験には、「黒鉛筆」「消しゴム」「ねり消しゴム」「鉛筆削り(電動式・大型のものは不可。ナイフは可)」を持参してください。
- ⑦ 試験中は、受験票並びに監督者の指示するもの以外は机の上に置いてはいけません。
- ⑧ 試験中、不正行為をした者及び不正行為とみなされる行動があった場合、又は監督者の指示に従わない場合は、直ちに受験の停止を命じます。
- ⑨ 身体の都合等により定められた試験室において受験することが困難と思われる場合は、事前に試験場本部に申し出てください。
- ⑩ 試験時間中に気分が悪くなるなど、受験することが困難と思われる場合は、監督者に申し出て、その指示に従ってください。この場合、医務室で一時休養の後、試験室に復帰することは可能ですが、試験時間の延長は認めません。また、次の試験時間の遅刻限度20分以上を経過した場合は、当該試験の受験も認めません。
- ⑪ 計時以外の機能が付いた時計及びこれと同様の機能をもつ文房具の持込を禁止します。
- ⑫ 携帯電話や音の出る機器は、試験室に入る前にアラームの設定を解除し電源を切ってカバン等の中に入れておいてください。携帯電話を時計として使用できません。また、時計もアラームの設定を解除し、鳴らない状態にしておいてください。
- ⑬ 文字や数式等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合は、裏返して着ただくことがあります。座布団と膝掛けは、文字や数式等がプリントされていないものに限り使用を認めます。